

# すすきの生まれ 三岸好太郎の原風景



撮影:アキタヒデキ

三岸の生まれ育った時代から続く札幌の景観について、新聞連載「山田航の札幌モノログ紀行」や中島公園、すすきのの歴史を再発見するムック「ぼけっと」でもおなじみの気鋭の歌人、山田航氏からお話いただきます。

2016年 2月20日(土)

午後2時～約1時間

講師: 山田 航 (歌人)

会場 当館会議室 (展示室2階・40席)

入場料 所蔵品展観覧料でお聴きになれます。

\*65歳以上、高校生以下は無料。

\*駐車場はビッグシャイン88北1条駐車場が利用できます。  
(有料・割引あり)

## 山田 航 Yamada Wataru

1983年札幌市生まれ、歌人集団「かばん」所属。2009年、現代短歌評論賞および角川短歌賞を受賞。2012年、北海道新聞短歌賞および現代歌人協会賞を受賞。2014年、早稲田大学坪内逍遙大賞奨励賞および札幌文化奨励賞を受賞。2013年より道新文化センター講師。同年より北海道新聞にて短歌と写真によるエッセイ「山田航の札幌モノログ紀行」の連載を続けている。

主な著作に歌集『さよならバグ・チルドレン』(ふらんす堂 2012年)、『桜前線開架宣言 Born after 1970 現代短歌日本代表』(左右社 2015年)、『世界中が夕焼け 穂村弘の短歌の秘密』(穂村弘との共著、新潮社 2012年)、鴨々川ノスタルジア公式ムック『ぼけっと』(責任編集、寿老社 2014・15)ほか。

山田航 web サイト <http://yamadawataru.jimdo.com> ブログ「トナカイ語研究日誌」 <http://d.hatena.ne.jp/yamadawataru>

## 展覧会のご案内

所蔵品展第4期 「好太郎ライジングー若き日の挑戦」 2016. 1月30日(土)～3月27日(日)

三岸の初期作品を中心に紹介し、様々な表現を模索した制作の軌跡をたどります。あわせて後期の代表作もご覧いただけます。

また、〈道展U21〉の受賞作から6点を紹介する「もうひとつのライジング」展も同時開催。

午前9:30～午後5:00(入場は4時30分まで) 休館日:月曜日(3/21を除く)、3/22(火)

観覧料:一般510(420)円 高校・大学生250(170)円 ( )内は10名以上の団体

\*道立近代美術館「近美コレクション」もあわせてご覧の場合:一般820(660)円 高大生410(270)円 ( )内は10名以上の団体

\*中学生以下、65歳以上は無料。毎週土曜日は高校生無料。

### Cafe きねずみ

おいしいコーヒーや、桑園地区のお店のパン、お菓子などをご用意。窓からの庭の景観もお楽しみください。

## 北海道立 三岸好太郎美術館

MIGISHI KOTARO  
MUSEUM OF ART,  
HOKKAIDO

〒060-0002 札幌市中央区北2条西15丁目 TEL 011-644-8901

北3条通・知事公館北側 ●地下鉄東西線「西18丁目駅」から約500m ●JR/中央バス(札幌←→小樽手稲方面)「道立近代美術館」停留所から約250m ●タクシーで札幌駅から5-10分

テレホンサービス・011-621-7000 HP: <http://www.dokyoji.pref.hokkaido.lg.jp/hk/mkb/>

